

「新型コロナウイルス」の影響に 関するアンケート調査集計結果

令和2年5月27日



酒田商工会議所

The Sakata Chamber of Commerce and Industry



酒田ふれあい商工会

Sakata Fureai Society of Commerce and Industry

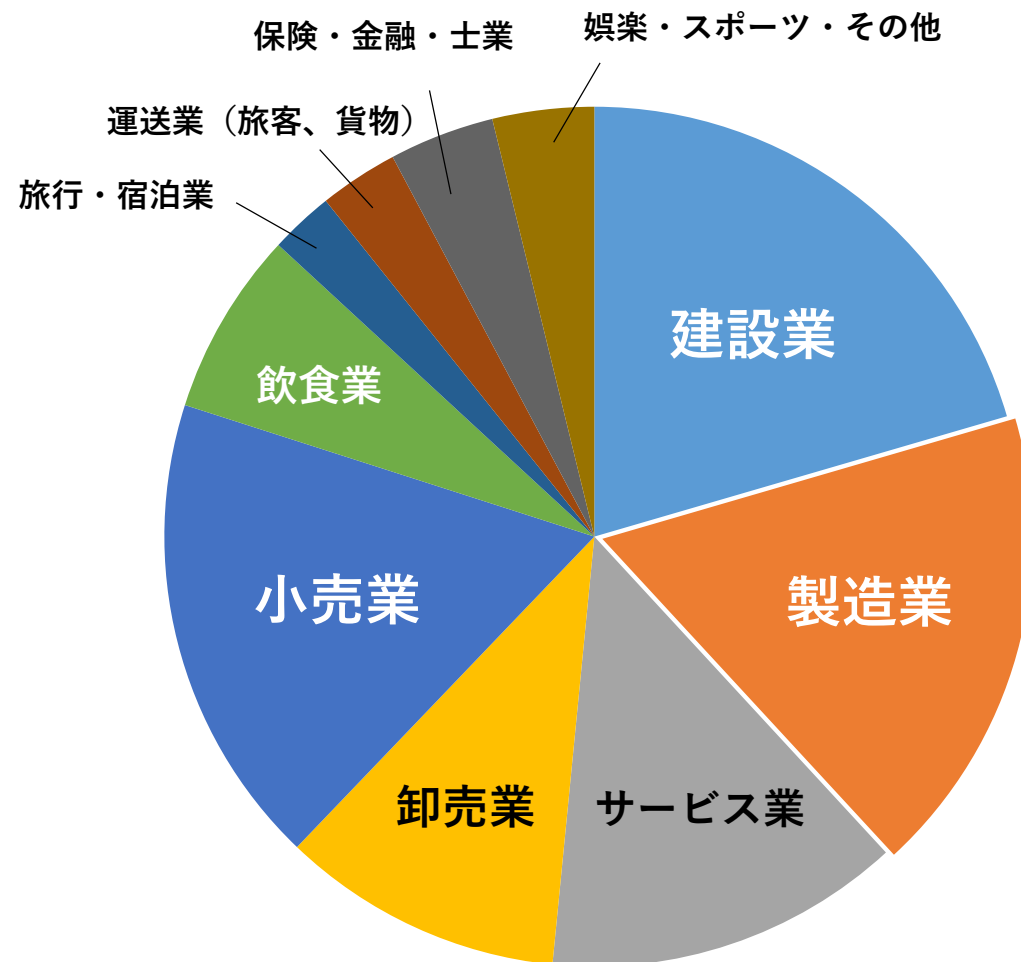
1. 調査概要

- 調査期間 令和2年4月24日～5月8日
- 調査対象
 - ①酒田商工会議所 会員事業所 1,867社
 - ②酒田ふれあい商工会 会員事業所 368社
 - ③酒田市商工港湾課 市内事業所
 - (①②重複企業除く市メールマガジン登録事業所35社+10商店街)
- 調査項目 新型コロナウイルスに関する影響や経営上の対策、必要な支援等
- 調査方法 調査対象事業所へ調査票を郵送またはFAX、メールにて送付
- 回答数 708社 内訳

{	酒田商工会議所	608社
	酒田ふれあい商工会	77社
	酒田市	23社

2. 回答企業属性

業種	回答数	構成比
建設業	145	20.5%
製造業	125	17.7%
サービス業	95	13.4%
卸売業	75	10.6%
小売業	126	17.8%
飲食業	49	6.9%
旅行・宿泊業	17	2.4%
運送業（旅客、貨物）	21	3.0%
保険・金融・土業	28	3.9%
娯楽・スポーツ、その他	27	3.8%
計	708	100.0%

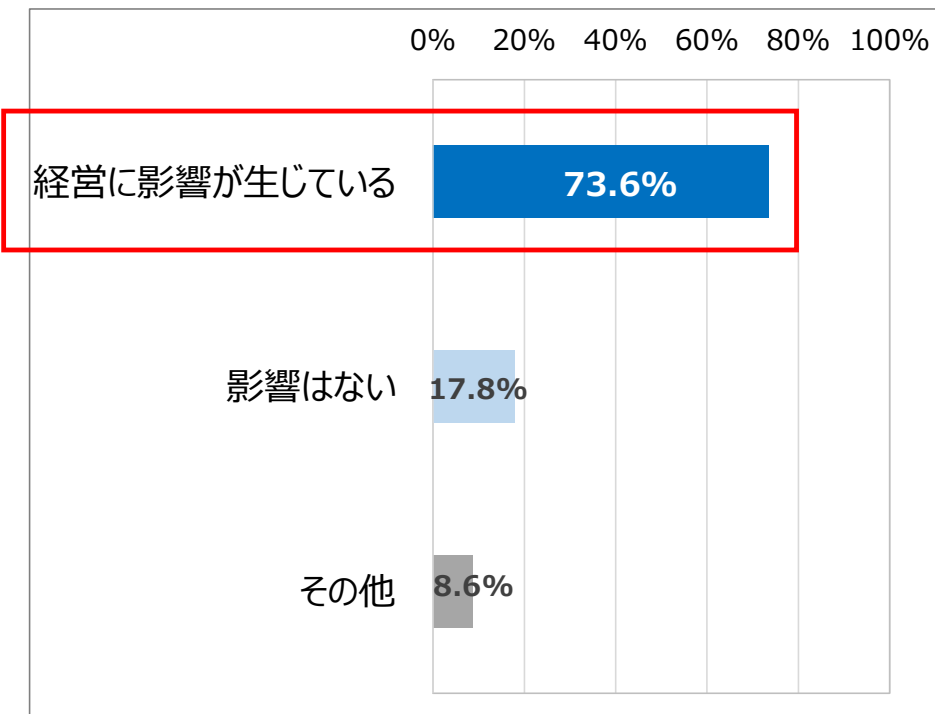


3. 集計結果 (1) 経営への影響について

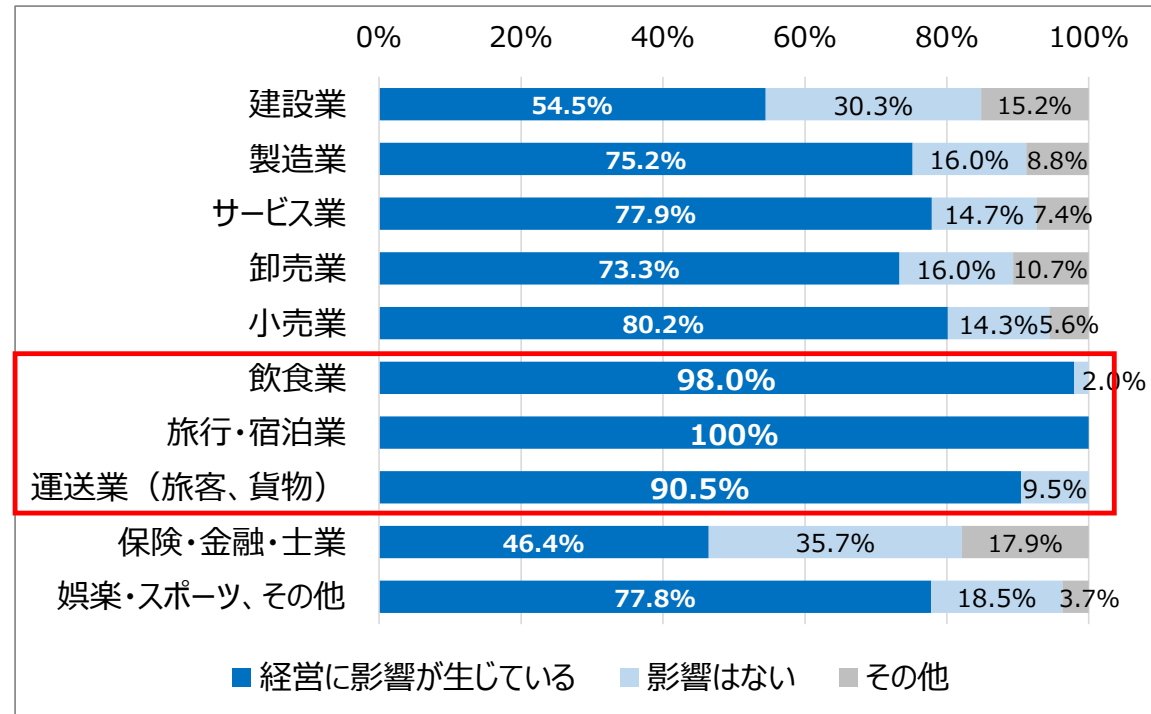
回答企業全体の73.6%が「影響が生じている」と回答。

特に、「飲食業」、「旅行・宿泊業」、「運送業（旅客、貨物）」が9割以上と高い。

【全 体】



【業種別】

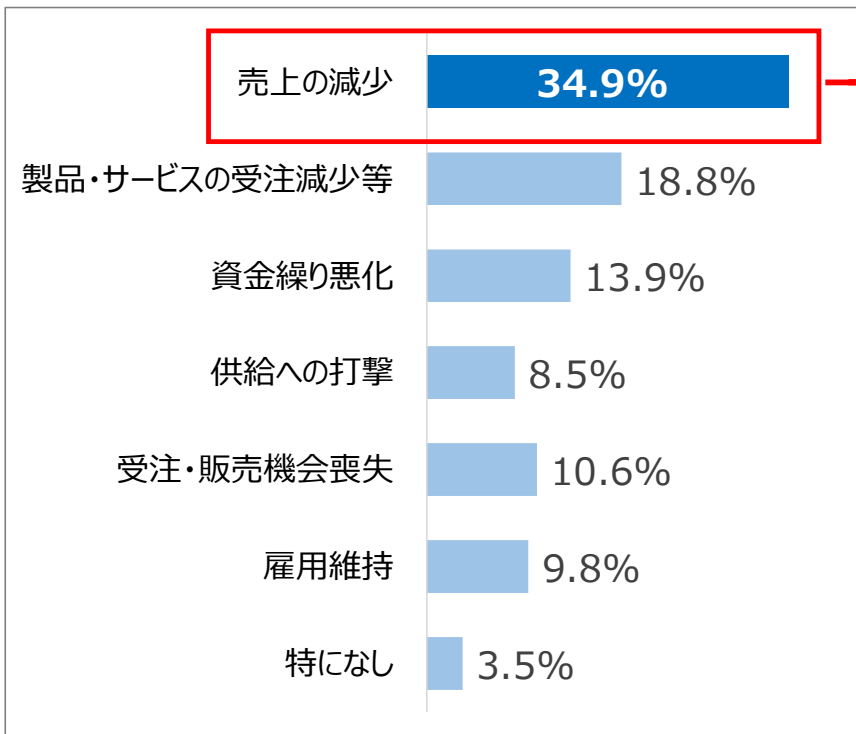


3. 集計結果 (2) 具体的な影響について (※複数回答可)

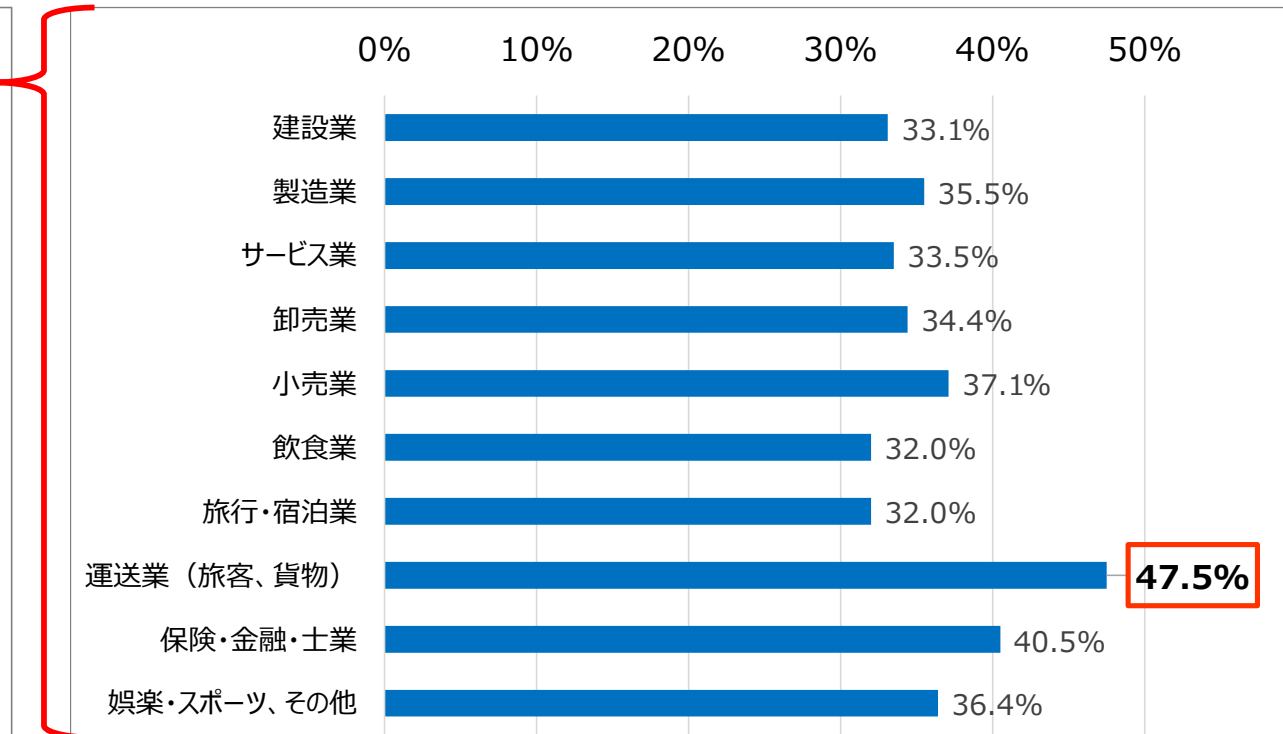
回答企業全体の34.9%が「売上の減少」と回答。

特に、バス・タクシー・代行業含む「運送業（旅客、貨物）」の約半数弱が売上の減少を実感。

【全 体】



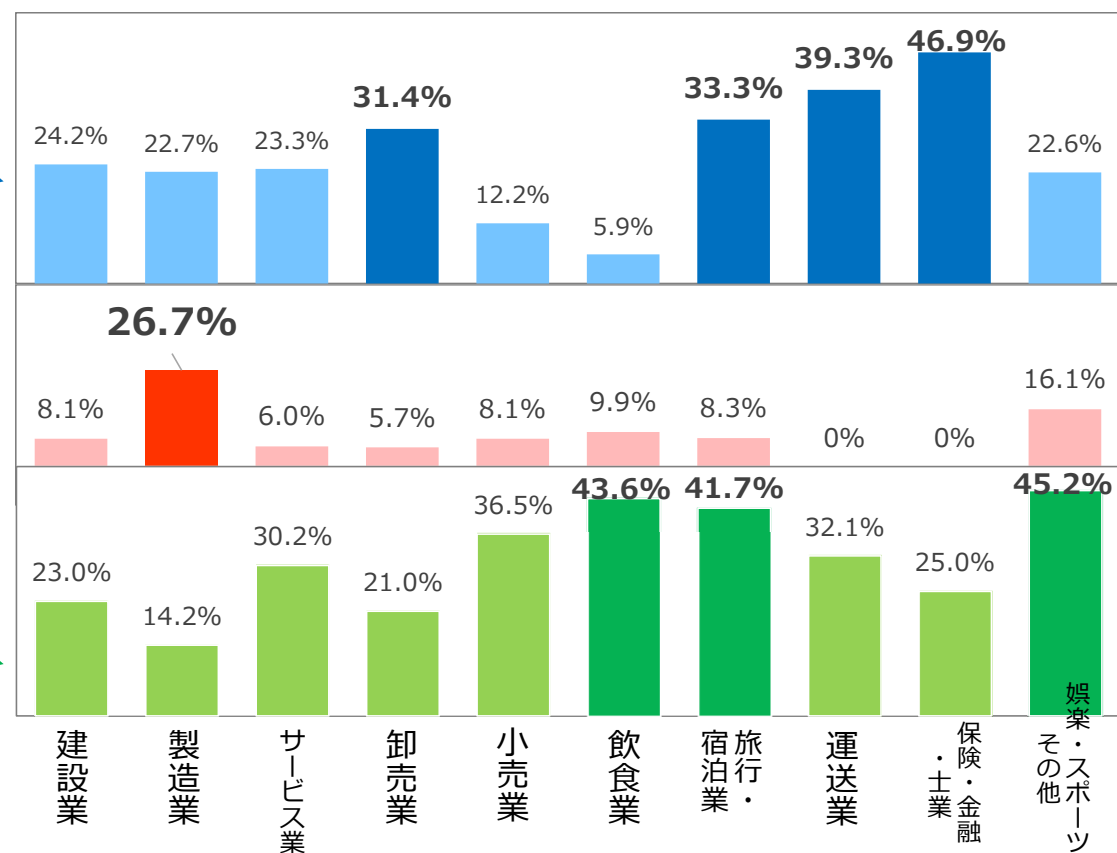
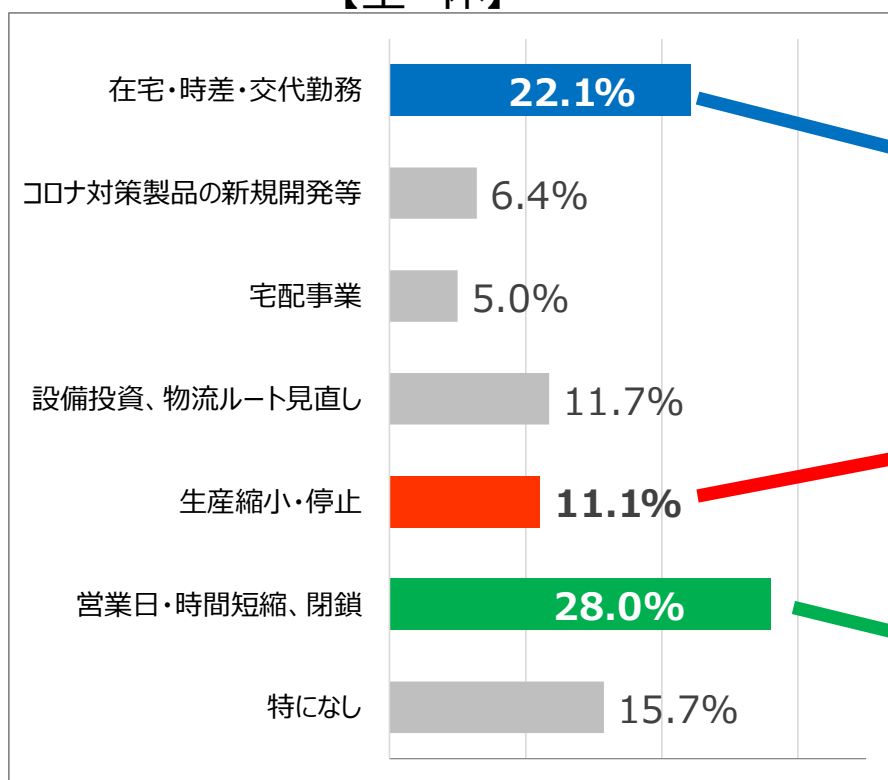
「売上の減少」と回答した各業種の割合



3. 集計結果 (3) 経営上の対策について (※複数回答可)

第三次産業は「在宅勤務・時差出勤や交代勤務の実施」や「営業日・営業時間の短縮、店舗の閉鎖」の回答割合が高い。全体としては「生産縮小・停止」への回答割合が低いが、「製造業」では26.7%の事業所が回答。

【全体】

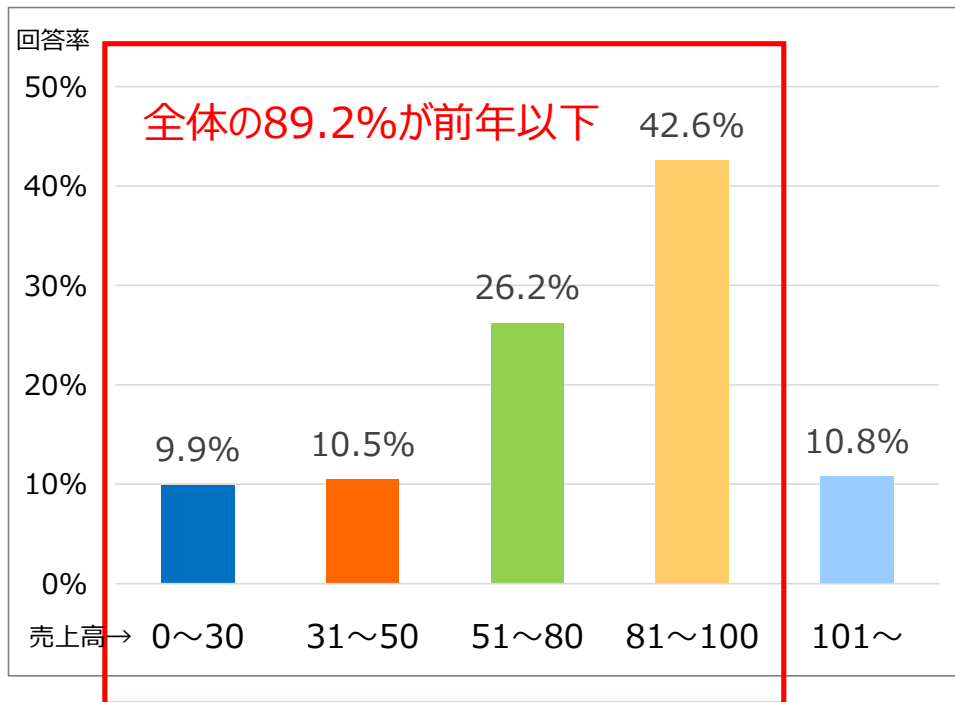


3. 集計結果 (4) 令和2年3月の売上高について

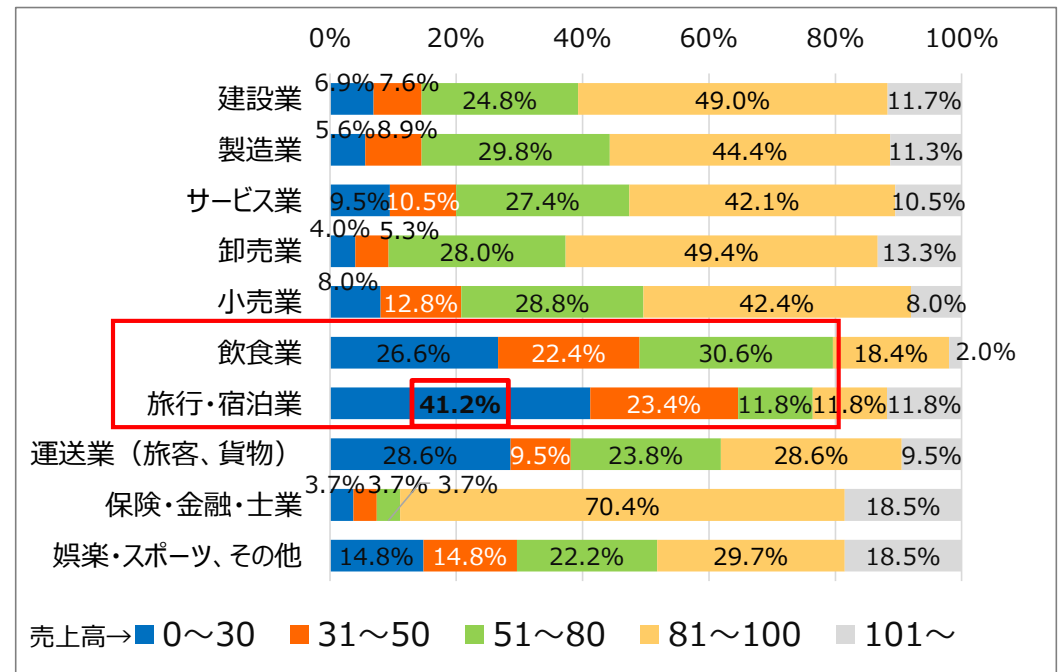
全体では89.2%の事業所が前年以下の売上と回答。業種別で見ると、「**飲食業**」「**旅行・宿泊業**」の約8割が前年比80%以下。

特に、「**旅行・宿泊業**」では41.2%が前年比30%以下となっている。

【全体】



【業種別】

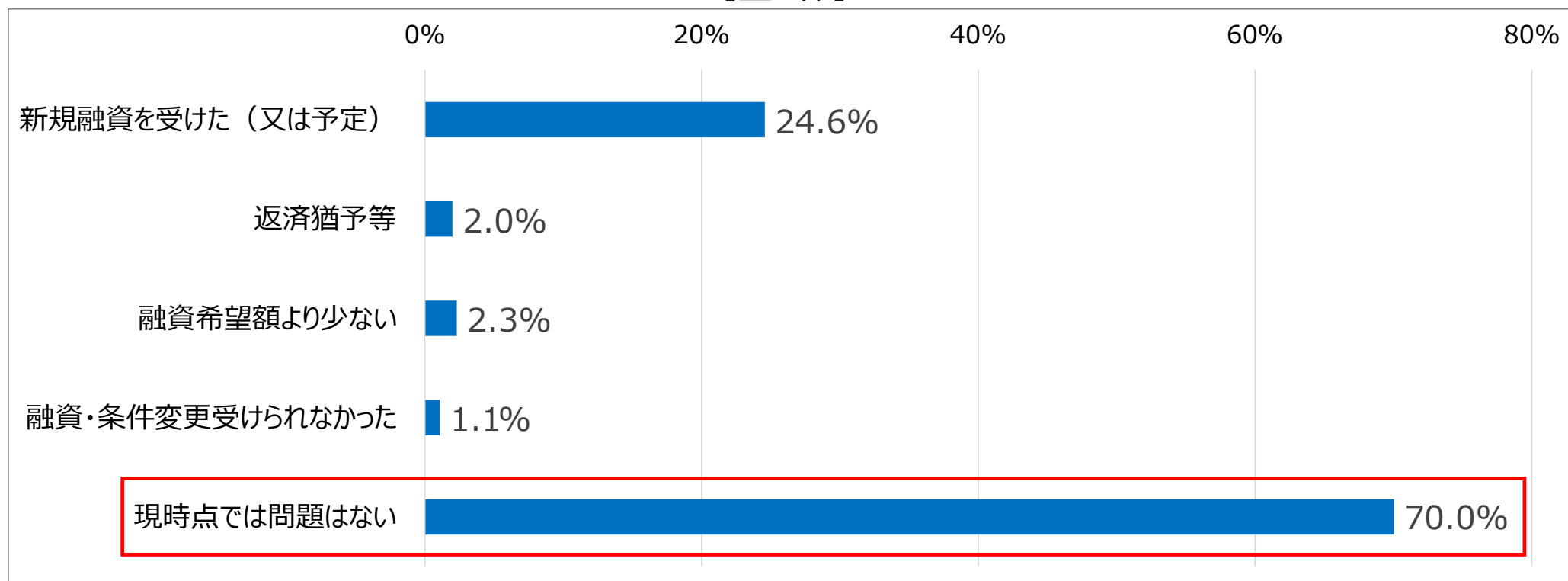


3. 集計結果 (5) 資金繰りについて (※複数回答可)

全体の70%が「現時点では問題はない」と回答。

現状では各種融資制度が機能している結果と思われるが、今後の推移を注視したい。

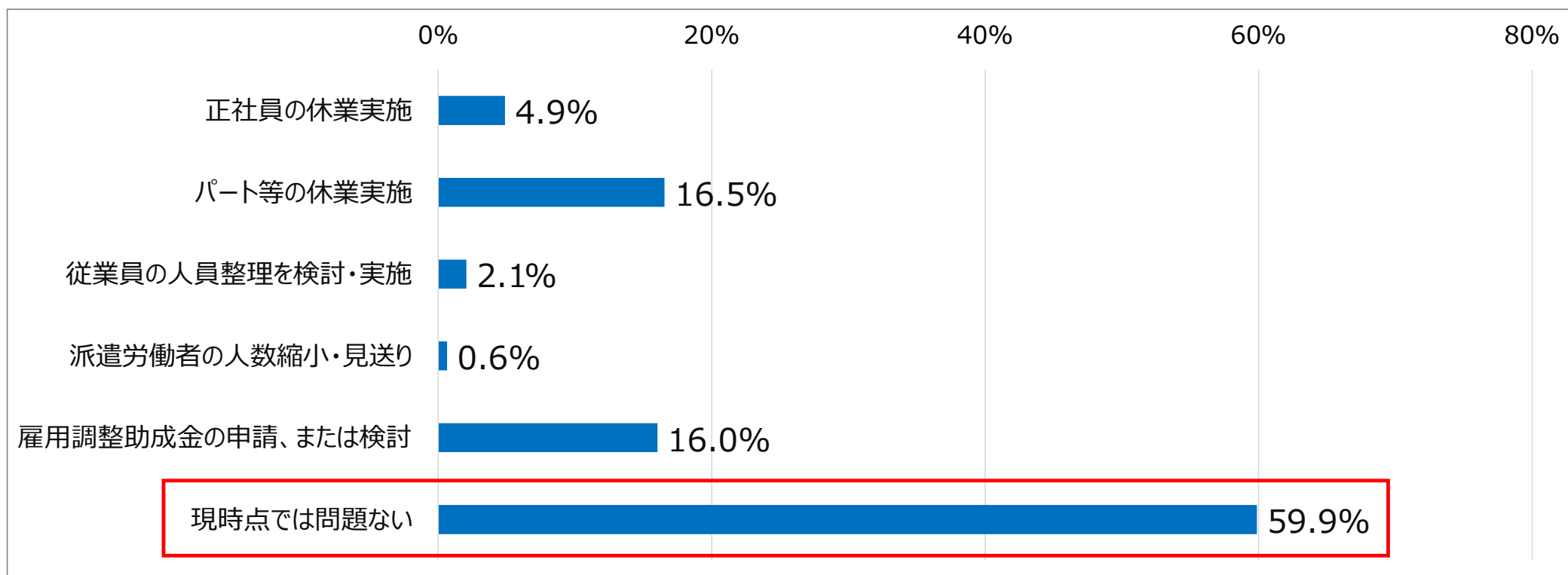
【全 体】



3. 集計結果 (6) 雇用について (※複数回答可)

現状では、全体の約6割から「現時点では問題はない」との回答が得られたが、今後悪化することが予想されるため、対応策を検討する必要がある。

【全 体】



3. 集計結果 (7) 必要としている支援策について (※複数回答可)

新型コロナウイルス問題の長期化が予想され、先行きが不透明な今回調査時点では、消費活性化等攻めの支援よりも、事業継続の観点からの「守りの支援」の要望が多い。

【全 体】

